

1. 製品概要

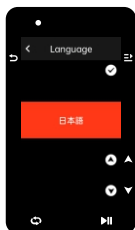
1.1 初期設定

➡ を4秒間長押し、起動します。

起動後、⬆️ ボタンを押して項目を選択、☰ ボタンを押して決定します。

⬆️ を押して数値を選択変更し、変更後 ☰ を押して決定します。

すでに設定した項目を変更する場合は、元のページまで ➡ を押して戻ります。



①

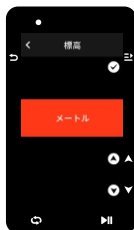
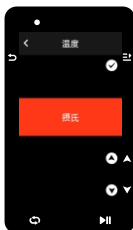


②

① 言語選択: ⬆️ ボタンを押して言語を選択してください。

☰ ボタンを押して保存し、次の設定を表示します。

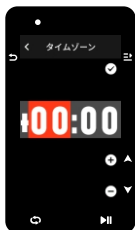
② スマートフォンとのペアリング: iGPSportアプリケーションをダウンロードし、アプリケーションでデバイスとペアリングします。



③

③ 単位表示選択: ⬆️ を押して、距離/速度、高度、気温の単位を設定します。

☰ を押して保存し次の設定項目を表示します、➡ を押して前の設定項目を表示します。



④

④ タイムゾーンの選択

◆ を押して、タイムゾーンを選択します。

☰ を押して保存し、次の設定項目を表示します。

☞ を押して前の設定項目を表示します。

注意:

- タイムゾーンの設定後にGPS測位が完了すると時刻と日付が自動的に調整されます。また、すべての初期設定完了後にホーム画面に移り、デバイスが使用できるようになります。デバイスのファームウェア更新は、iGPSPORTアプリケーションでのみ行えます。最高のパフォーマンスと最新機能をご使用いただくため、デバイスをスマートフォンに接続してください。

詳細な接続方法については、スマートフォンとのペアリングを参照してください。

1.2 充電について


このデバイスには充電式リチウムイオン電池が内蔵されています。

DC電源アダプターもしくはコンピューターのUSBポートを使用して充電してください
(付属充電ケーブル以外の製品で充電しないでください。)

- 1) 裏側のUSB防水プラグを開けます。
- 2) USBケーブルを差し込みます。
- 3) 充電完了までお待ちください。

充電後、充電ケーブルを抜き、USB防水プラグを閉じます。

注意:







- DC5V標準電源アダプターを使用してください。バッテリーを損壊する可能性があるため、急速充電アダプターは使用しないでください。
- 電池残量が少ない場合、右上に , と表示されます。デバイスを充電してください。
- 防水・防塵性能を維持するため、USBプラグを外すときに無理な力がかからないように注意してください。

1.3 ボタン機能





















デバイスには6つのボタンがあり、使用内容に応じて機能が異なります。

以下の表をご覧ください、各ボタンの機能を確認してください。



操作ボタン	機能
① 	電源:押すオン/長押しオフ。 ステータスページに入るショートカットキー/戻る。
② 	ラップ。
③ 	ライドページに入るショートカットキー/アクティビティ開始 /アクティビティ一時停止。
④ 	決定。メニューページのショートカットキー。
⑤ 	スクロール 上。
⑥ 	スクロール 下。

アイコン説明

				
GPS信号弱	GPS信号中	GPS信号強	GPS信号なし	バッテリー
				
記録開始	記録中	記録停止	Bluetooth切断	Bluetooth接続
				
データアップロード	スピードセンサー	ケイデンスセンサー	スピード/ケイデンスセンサー	心拍センサー
				
パワーメーター	トレーナー	レーダー	電動ユニット出力調整	Di2

1.4 スマートフォンとのペアリング

スマートフォンとペアリングすることで、iGPSPORTアプリケーションでの自動データ同期、デバイス設定、アラートリマインダー、センサー接続管理、リアルタイムトラッキング、ファームウェア更新など、様々な機能を使用できます。

注意:

- iGPSPORTアプリケーションの指示に従ってペアリングしてください。ペアリングの際スマートフォンをインターネットに接続し、Bluetooth機能をオンにしたことを確認してください。AppStoreまたはGoogle PlayからiGPSPORTアプリケーションをダウンロードしてください。

Android端末をお使いの方へ：iGPSPORTアプリでの位置情報サービスへのアクセスを許可してください。

初回ペアリング


- 1) iGPSPORTアプリケーションで登録アカウントにてログインしてください。
- 2) デバイスをスマートフォンの近くに置き、アプリのホームページで「ユーザーステータス」もしくは「デバイス」>「デバイス管理」>「デバイス追加」を選択し、接続するデバイスを決定します。スマートフォンは自動的に「GS630」を検索します、選択後「ペアリング」をクリックしてください。
- 3) 「Bluetoothペアリングリクエスト」が表示され、「ペアリング」をクリックしてリクエストを許可してください。

- 4) ペアリング完了後、デバイスは「デバイス管理」に表示されます。
- 5) 「スマートフォンで設定してください」と表示されます。
設定完了後、「保存して同期する」をクリックすると、設定がデバイスに同期されます。

一度ペアリングが完了している場合、デバイスはBluetooth経由で自動的にスマートフォンに接続されます。接続に失敗した場合は、スマートフォンのBluetooth、iGPSPORTアプリケーション、もしくはモバイルデバイスを再起動して、再度ペアリングをお試しください。

ペアリング削除

デバイスを他のスマートフォンとペアリングする場合は、以前のペアリングを先に削除してください。

- 1) 「設定」 > 「接続設定」の順に選択して、ペアリングリストを表示します。
- 2) 削除するモバイルデバイスを選択し「接続解除」を選択して、 を押して決定します。
- 3) 削除完了後、デバイスにBluetooth切断アイコンが表示されます。

注意:

- ペアリングおよびペアリング解除操作を頻繁に行わないでください。

1.5 ファームウェアのアップデート

デバイスのパフォーマンスを維持するために、新しいバージョンのファームウェアに更新してください。ファームウェアの更新によって、新しい機能、機能の拡張、バグ修正などが実行されます。ファームウェアの更新によりデータが失われることはありません。

- 更新する前に、データの紛失を防ぐために、アクティビティデータがiGPSPORTアカウントでクラウドに同期されていることを確認してください。
- iGPSPORTアプリで「デバイス」 > 「ファームウェアアップデート」の順に選択して、利用可能な最新バージョンを確認、更新します。
- 接続状況により、ファームウェアの更新には最大20分かかる場合があります。更新完了までお待ちください。

1.6 標準バイクマウントの取り付け

- 1) ゴム製パッドをハンドルの上にセットします。マウントからはみ出さないようにゴム製パッドをピッタリ合わせてください。
- 2) 安全運転の妨げとならない適切な位置でマウントを取り付けてください。
- 3) 固定用 ゴムリングバンド2本使用して、クロスするようにマウントの爪にバンドをかけ、自転車ハンドル/ステムにしっかり固定します。

- 4) マウントの凹部に、デバイスの裏側にある凸部を合わせます。
- 5) デバイスを軽く押しながら、ロックされるまで90度回し、マウントにしっかりと固定します。



注意:

- 別売りアウトフロントバイクマウントiGPSPORT M80を使用して取り付けができません。
- デバイス裏側の固定ノックを壊さないように、付属の標準バイクマウントまたはアウトフロントバイクマウントM80を使用してください。

2. ライド

2.1 ライド前

ライドデータを取得するために、ライド前にデバイスがGPS信号を受信している必要があります。屋外でGPS信号を受信してください。

高い建物や樹木の近くでのGPS信号の受信は避けてください。

センサーがすでにデバイスにペアリングされている場合、センサーを起動するとデバイスはセンサーを自動的に検索して接続します。

ライド中にセンサーを使用して、心拍数、ケイデンス、パワー、その他のデータを自動的に測定可能となります。

位置測定可能な衛星が4つ（最小）の場合、GPS信号アイコンが ■■■ と表示され、この時点でライドを開始できます。より正確なデータを取得するために、GPS信号アイコンが ■■■ または ■■■ と表示されるまでお待ちください。精度を十分に確保できる状態になるとGPS信号アイコンは ■■■ と表示されます。

GPS受信後、▶▶ を押してライドデータページに入ります。

再び ▶▶ を押して、アクティビティ記録スタートします。

ライドデータページで ▶▶ を押して、アクティビティ記録を開始します。

🔄 を押してラップ記録を開始します、前ラップのデータが10秒間ほど表示されます。

🔍 または 📄 を押すと、10秒間の前ラップデータ表示を閉じることができます。

ライド記録中 ▶II を押してアクティビティ記録一時停止します。

☰ を押してメニュー表示し、「保存」を選択して、もう一度 ☰ を押してデータ保存します。

◆ を押して、ライドデータの概要を選択して表示します。

2.2 ライド中

データページ

ライド中は、◆ を押してページを切り替えることができます。

表示可能なライドデータページとデータ表示項目は、ライドモードによって異なりますのでご注意ください。デバイスとiGPSPORTアプリケーションでは、さまざまなライドモードに合わせてページ設定を行うことができます。

ライドモードでデータ項目をカスタマイズ設定可能です。

ライド中に表示するデータを選択できます。

詳細については、「ライドモードの設定」を参照してください。

ステータスページ

☰ ボタンでステータスページを表示します。

ステータスページには、センサー、天気、メッセージなどの情報があります。

ショートカットメニュー

ライド中に押すと ☰ メニュー表示します。

メニューで以下の三つの機能項目が選択可能です。

● データ項目設定

表示したいページのテンプレートとデータ項目の設定を選択できます。詳細については、「ライドモード」>「ページ設定」を参照してください。

● ライドモード設定

表示したいライドモードページを選択して、モードを設定できます。

詳細については、「ライドモード」を参照してください。

● 標高校正

現在標高を校正する場合、標高設定ページで設定してください。

標高について：高度、上昇、下降を測定する気圧計を内蔵しています。

測定された気圧を標高値に変換することにより、標高を測定できます。

上昇と下降は「メートル/フィート」単位で表示されます。

ライドの最初の数分間で、気圧計はGPSを通して自動的に調整されます。

走行開始時の標高校正は気圧計のみに基づいていますが、環境条件によって気圧が不正確の場合があります。

その場合標高データは校正後に表示され、走行前の不正確な値は後に自動修正されます。

ライド終了し、データ同期後、修正されたデータをアプリケーションで表示します。

最も正確な標高の読み取りを行うには、信頼できる参照情報（たとえば、ピークや地形図）を使用するか、または海面での標高を元に手動で修正することをお勧めします。標高は、クライミングページまたはナビゲーションページの標高設定ページで手動修正できます。

注意:

- デバイスの泥等での汚れは、不正確な標高の読み取りを引き起こす可能性があります。気圧計の高度測定機能が正常に作動するように、デバイスを清潔に保つようしてください。

ラップ

☞ を押すと手動でラップ計算できます。

iGPSPORT アプリケーションでオートラップ機能が設定できます。

距離、位置、または時間によってラップを設定できます。

距離で記録する場合は、各ラップの距離を設定する必要があります。

設定した距離を走行した後、自動的に1ラップとしてカウントされます。

位置で記録する場合は、記録の開始点をマークし、再度到達すると自動的に1ラップとしてカウントします。時間で記録する場合は、設定した時間を走行後に、再びその時間に達すると、自動的に1ラップとしてカウントされます。

一時停止/終了

- 1) ▶II を押して、記録を一時停止します。
- 2) ▶II もう一度押すと再開します。
- 3) ☰ を押すと記録を終了します。「保存」を選択して、アクティビティを終了します。アクティビティを保存すると、アクティビティの詳細がすぐに表示されます。

2.3 ライド終了

アクティビティ概要

アクティビティ終了後、デバイスでアクティビティの詳細がすぐに表示されます。より詳細なデータと概略分析は、iGPSPORT アプリケーションまたはiGPSPORT公式ウェブサイトで見ることができます。

アクティビティの概要の情報は、ライド中に記録されたデータによります。

ホームページで、◆ を押して「履歴」を表示します。

☰ を押して最近のアクティビティと概要を表示します。

デバイスに保存されているアクティビティ履歴の概要を表示できます。

◆ を押して表示するアクティビティを選択し、☰ を押して概要を開きます。

iGPSPORT アプリケーションでのアクティビティデータ表示

ライド終了後、スマートフォンがBluetooth接続の範囲内にある場合、デバイスは自動的にiGPSPORTアプリケーションに接続、同期されます。（自動同期機能をアプリで有効にしている場合）

アプリケーションでは、各アクティビティの詳細を表示し、iGPSPORTアプリケーションで友人とアクティビティを共有することもできます。

iGPSPORT公式ウェブサイトではアクティビティの詳細を分析でき、パフォーマンスをより詳細にみるができます。毎月のトレーニング目標に向けた進捗状況を追跡し、ライドを他のライダーと共有できます。

詳細については、iGPSPORTアプリケーションをご覧ください。

3. ライドモード

デバイスには4つのライドモードがあります。


必要に応じて、新しいモードを作成および設定できます。

カスタマイズ設定を行うこともできます。

たとえば、ライドモードごとにデータページテンプレートとそのページに表示する項目をカスタマイズできます。トレーニングのニーズに最適なオプションを設定できます。

最大8つのライドモードを保存できます。

ホームページで「ライドモード」を選択し、 を押してオプションを表示します。

モードを選択し、 を押してそのモードのデータ項目を表示します。








3.1 モードの使用




「使用する」を選択し、 を押して選択したモードを使用します。

3.2 ページ設定

「ページ設定」を選択し、 を押してページリストに入ります。

5つのデータページや地図、高度を表示するページなどがあります。

- 「画面表示」を選択し、 を押して表示または非表示を選択、 を押して終了します。「データ項目設定」を選択し、 を押してページテンプレートを表示します。
 - ◆ を押して切り替え、ライブプレビューを表示します。
 - ➡ を押してキャンセルして終了します。必要なページに切り替え、 を押してデータフィールドを保存および設定します。
 - ➡ を押して終了し、テンプレートを保存します。
- データ項目を設定する場合、◆ を押して変更するデータ項目を選択します。
 -  を押して詳細を表示します。
 - ◆ を押してデータ項目を選択し、 を押して保存し、 を押して終了します。

- 「ページ設定」でページ表示の並べ替えを設定します。
「上へ」を選択して、 を押すと、選択したページが1つ上に移動します。
「下へ」を選択して、 を押すと、選択したページが1つ下に移動します。
- ホームページへの自動戻り機能を設定します。
選択したページで  を押して「ホームページ」として設定します。ホームページ自動戻りをオンにした場合、サイクリング時に他のページを表示した後、自動で設定したホームページに戻り表示します。

3.3 自動機能の設定


「自動機能」を選択し、 を押してオプションを表示します。

設定する自動機能を選択し、 を押して、各値を設定します。

 を押して数値を選択し、 を押して保存します。

3.4 アラート設定

「アラート」を選択し、 を押してオプションを表示します。


アラートのタイプを選択し、 を押して値を表示および設定します。

 を押して数値を選択し、 を押して保存して終了します。

3.5 モードを削除する

「削除」を選択し、 を押して削除します。

3.6 モードの追加

「追加」を選択し、 を押して新しいモードを作成します。

テンプレートとして既存のモードを選択し、テンプレートをもとに新しいモードに変更します。

4. ナビゲーション

iGPSPORTアプリケーションでルートを計画し、デバイスに送信できます。

GPXとTCX形式のファイルを、ナビゲーションルートファイルとしてiGPSPORTアプリケーションへの転送も可能です。

◆ を押してホームページの「ナビゲーション」を選択し、☰ を押してオプションを表示します。

☰ を押してオプションを表示し、もう一度 ☰ を押してナビゲーションを開始します。ルートを選択すると、デバイスはルートの概要と標高を含むマップを表示します。

4.2 過去のアクティビティを使用したルートナビゲーション

「過去のアクティビティからルートナビ」を選択し、☰ を押してオプションを表示します。◆ を押してアクティビティを選択し、☰ を押してナビゲーションを開始します。

4.3 ナビゲーションのオプション

ライド中に、次のような操作が可能です。

- **地図ページで、** ☰ を押すと地図をズームインできます。
- **開始点に戻る場合、** ☰ を押してメニューオプションを表示し、◆ を押して「開始点に戻る」を選択し、☰ を押すとルートの開始点に戻るナビゲーションが開始できます。
- **ルートの停止:** 「ルートの停止」を選択し、☰ を押してルートのナビゲーションを停止します。

5. ワークアウト

◆ を押して「ワークアウト」を選択し、☰ を押してオプションを表示します。

iGPSport アプリケーションで心拍数、パワー、時間、距離、またはカロリーに基づいてワークアウトを作成するか、Training Peaksアプリケーション（Training Peakアカウントを関連付ける必要があります）からワークアウトを転送し、デバイスに送信できます。



5.1 ワークアウトの選択

iGPSPORTアプリケーションからワークアウトをダウンロードします。

◆ を押してワークアウトを選択し、☰ を押してオプションを表示、再び ☰ を押してスタートします。「ワークアウト」を選択すると、ライドデータの最後のページにワークアウトページが表示されます。

▶II を押して、ワークアウトとアクティビティを開始します。

「ワークアウトページ」で ⏸ を押して、現在進行中のワークアウトステップを停止し、次のステップに入ります。☰ を押してメニューを表示し、「ワークアウト停止」を選択し ☰ を押してメニューを停止します。

ワークアウトページは3秒後に非表示になります。

アクティビティが保存または破棄されると、ワークアウトも停止します。

5.2 アラート

設定した心拍数またはパワーゾーンを超えてワークアウトした場合、警告音で通知します。

5.3 ワークアウト一時停止/終了

- 1) ▶II を押して、ワークアウトを一時停止します。
- 2) もう一度 ▶II を押して再開します。
- 3) ☰ を押してメニューを表示し、「ワークアウト停止」を選択して、☰ を押して停止します。ワークアウトページは3秒後に非表示になります。

アクティビティが保存または破棄されると、ワークアウトも終了します。ワークアウト保存後、デバイスでワークアウトの概要がすぐに表示されます。

5.4 スマートトレーナーとの接続・トレーニング

レジスタンス設定

「トレーナーモード」を選択し、☰ を押してオプションを表示します。

スマートトレーナーが接続されていない場合は、☰ を押してセンサーオプションを表示できます。スマートトレーナーを起動し、デバイスに接続してください。

「レジスタンスレベル」を選択し、☰ を押してトレーナーのレベルを表示します。

◆ を押して負荷調整を行います。

▶|| を押して、アクティビティタイマーを開始または一時停止します。

☰ を押してメニューを表示し、「保存」を選択してアクティビティを保存します。



目標パワー設定

「目標パワー」を選択し、☰ を押してトレーナーのパワー設定のページを表示します。

トレーナーは目標のパワーになるように、負荷が自動調整されます。

◆ を押して目標パワーを設定します。

▶|| を押して、アクティビティタイマーを開始または一時停止します。

☰ を押してメニューを表示し、「保存」を選択してアクティビティを保存します。

ルート再現

「ルート」を選択し、☰ を押して保存されたアクティビティを表示します。

◆ を押してアクティビティを選択し、☰ を押してライドページを表示します。

トレーナーは、ルートまたはアクティビティの勾配に応じて負荷が調整されます。

▶|| を押して、アクティビティを開始または停止します。

☰ を押してメニューを表示し、「保存」を選択してアクティビティを保存します。


6. 履歴



履歴は、デバイスに保存されたサイクリングアクティビティです。時間、距離、カロリー、平均速度、ラップ、センサーなどのデータ含むアクティビティの情報を表示します。


注意:


- ストレージスペースが不足している場合は、最も古い履歴が削除されます。
- ホームページの ◆ を押して「履歴」を選択し、☰ を押して表示します。

6.1 すべてのアクティビティ

「履歴」>「すべてのアクティビティ」に移動し、 を押してオプションを表示します。

 を押してアクティビティの概要を表示し、もう一度  を押して詳細を表示します。

 を更に（3回目）押すと、ラップとチャートを表示します。

 を押してアクティビティ表示終了します。

6.2 履歴データ

「履歴」>「累積データ」の順に選択し、総走行距離、累積時間、累積上昇、およびすべてのアクティビティの累積データを表示します。

7. ステータスページ

 を押してオプションを表示します。GPS、バッテリー、センサーとスマートフォン間の接続状態、日の出、日の入り時刻、現在標高がステータスページに表示されます。

7.1 センサー

「センサー」を選択し、 を押してオプションを表示します。



デバイスの近くのセンサーを起動します。

 を押して、「センサー追加」のオプションを表示します。



デバイスは、検索されたすべてのセンサーを表示します。

 を押してセンサーを選択し、 を押してセンサーを接続して保存します。

7.2 天気

デバイスでは、iGPSPORTアプリケーションによって同期された天気情報を表示できます。ステータスページで  を押して「天気」を選択します。 を押して詳細を表示し、提示に従って情報を更新してください。

天気情報が更新されると、気温、降水確率、風速、風向が表示されます。

 を押して天気詳細のページを終了し、もう一度  を押すとステータスページを終了します。天気表示機能をオンにするには、スマートフォンにiGPSPORTアプリケーションをインストールしてデバイスに接続し、位置情報サービス（iOS）または位置情報設定（Android）をオンにする必要があります。

7.3 メッセージ

デバイスでペアリングされたスマートフォンからの着信とメッセージの通知を表示します。iGPSPORTアプリケーションでメッセージのオプションを設定できます。

通話やメッセージおよび他のアプリケーションの通知はスマートフォンと同期され、デバイスにリアルタイムで表示されます。

通知を受信すると、デバイスの画面の下側に提示バーで通知します。

着信がある場合、デバイスに発信者を表示します。

コンピューターを使用して、着信に応答または拒否できます。


スマートフォンの通知はiOSとAndroidに適用されます。

通知機能をオンにする場合、iGPSPORTアプリケーションをスマートフォンにインストールしてデバイスに接続する必要があります。

詳細については、スマートフォンのペアリングをご覧ください。

注意: スマートフォン通知をオンにすると、Bluetooth接続を常にオンにする必要があるため、デバイスとスマートフォンのバッテリー消費が早くなります。

8. 設定

ホームページで  を押して、オプションを表示します。



8.1 センサー

iGS630は、心拍数モニター、ケイデンスセンサー、速度センサー、パワーメーター、スマートトレーナー、電動変速ギアなどのANT+およびBluetooth通信に対応し、センサーとペアリングできます。サードパーティ製センサーは接続仕様により接続できない場合があります。

センサーペアリング

ペアリングする前に、センサー（心拍数モニター、ケイデンスセンサー、速度センサー、またはサードパーティ製パワーメーター）が正しく取り付けられていることを確認してください。取り付けの詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。

1) 「設定」> 「センサー」> 「センサー追加」の順に選択し、デバイスで「確認」を押します。

2) デバイスはセンサーを検索します。

- **ケイデンスセンサー:** クランクアームを回転させてセンサーを起動します。起動すると、赤いライトが点滅します。
- **スピードセンサー:** ホイールを回転させてセンサーを起動します。起動すると、赤いライトが点滅します。
- **サードパーティのパワーメーター:** クランクアームを回転させてセンサーを起動します。

3) センサーが見つかったら、モデル番号とIDが表示されます。接続するセンサーを選択し、**三**を押してペアリングを開始します。

4) ペアリング成功後、センサーがセンサーリストに表示されます。

注意:

- ペアリング前に、センサーが起動していることを確認してください。センサーがデバイスと正常にペアリングされた場合、デバイスに自動的に接続されます。

センサー設定

センサーの適切な使用と正確な測定のために設定する必要があります。設定方法は次のとおりです。接続されているセンサーを選択し **三** を押してメニューを開き、設定するデータ項目を選択します。

- **ホイールサイズ:** スピードセンサーとペアリングする場合は、ホイールサイズを設定する必要があります。速度センサーを選択し、「確認」を押します。ホイール径を選択し、ホイールサイズを設定します。サイズの設定は、付録のタイヤサイズと周長表を参照してください。
- **クランク長:** クランク長をミリメートル単位で設定します。パワーセンサーとペアリングした場合のみ表示されます。
- **パワーメーター校正:** クランクアームを回転させてセンサーを起動します。続いてメニューで「校正」を選択します。画面の指示に従ってパワーメーターを校正します。

センサー解除

保存したセンサーを選択し、**三** を押してオプションを表示します。オプションの中で「解除」を選択してください。

8.2 手机配对

Bluetooth通信でスマートフォンにデバイスを接続します。接続後、アクティビティをiGPSPORTアプリケーションにアップロードしたり、スマート通知機能やトラッキング機能をオンにすることができます。

またペアリングされたデバイスの「ペアリング解除」を選択することもできます。☰ を押してスマートフォンとのペアリングを解除します。ペアリングが正常に解除されると、デバイスは再起動します。

8.3 テーマ設定

「テーマ設定」を選択し、☰ を押してオプションを表示します、複数のデスクトップとテーマカラーを選択できます。

「デスクトップ」を選択し、☰ を押して好きなデスクトップを選択してください。

「デスクトップ」を選択し、☰ を押して好きなテーマカラーを選択してください。

「ダークモード」を選択し、「昼間」、「夜間」と「オート」を ☰ を選択できます。

8.4 安全と追跡

友人や家族があなたのライドをリアルタイム追跡できます。

「リアルタイム追跡」を選択し、☰ を押してリアルタイム追跡をオン/オフにします。

iGPSPORT アプリケーションで友人や家族にリアルタイムライドを共有できます。

8.5 バッテリー管理

省電力モードはバッテリーの稼働時間を延ばす機能です。

アクティビティデータの記録について精度が下がる可能性があります。

省電力モードをオンにする場合、使用時間を延ばすようGPS位置情報とセンサーデータを記録する頻度を変更します。これらの設定によって、バッテリーの使用量を最適化し長時間のライドやバッテリーの残量が少なくなったときにバッテリーの稼働時間を延長できます。

省電力モードでのGPSは、より低い頻度でセンサーからデータと位置情報を記録します。

注意:

- アクティビティタイマーが機能している場合、履歴の記録は省電力モードになります。

省電力モード


「省電力モード」を選択し、 を押してオプションを表示します。

- 「設定」 > 「バッテリー管理」 > 「省電力モード」 > 「オン」の順に選択します、選択するとライド中にアラートのみで画面を点灯します。



注意:

- 充電前にバッテリーの省電力モードをオフしてください。


オートスリープ

- 「設定」 > 「省電力モード」 > 「オートスリープ」を選択し、 を押してオン/オンします。

オートオフ

- 「設定」 > 「省電力モード」 > 「オートオフ」を選択します、 を押してオン/オンします。 を押して確認します。

8.6 システム設定

「システム設定」を選択し、 を押してオプションを表示します。

言語

複数の言語に対応しています。

「言語」を選択し、 を押してオプションを表示します。

 を押して言語を選択し、 を押して保存して終了します。

バックライト


「バックライト」を選択し、 を押してオプションを表示します。

「明るさ」を選択し、 を押してオプションを表示します。

「自動」をオンにする場合、デバイスは外光の明るさに応じてバックライトとカラーを自動調整します。「昼間」と「夜間」それぞれの明るさを設定できます。



「時間」を選択し、 を押してバックライト時間のオプションを表示します。

時間を選択し、 を押して保存して終了します。

「ライドブライツ」を選択し、 を押してオン/オフします。ライドブライツをオンにする場合、バックライトは夜間で常にオンします。


GPSモード

iGS630にはGPSが組み込まれており、屋外サイクリングアクティビティの速度、距離、高度などのデータを測定します。GPS以外に、他の衛星測位システムへ変更することも可能です。

- 「設定」>「省電力モード」>「GPSモード」の順に選択し、 を押して「GPSモード」に入ります。「GPS+Beidou」、「GPS+GA」、「GPS+QZSS」、「GPS+Beidou+GAL」、「GPS+Beidou+GAL+QZSS+SBAS」を選択できます。デフォルト設定は「GPS+Beidou」です。
- GPSモードを選択し、 を押して保存して終了します。


音声

「ボタン音」を選択し、 を押して「ボタン音」オン/オフします。

「アラート」を選択し、 を押して「オン」/「オフ」/「活動中のみオン」を選択できます。

時間

「時間」を選択し、 を押してオプションを表示します。

「時間表示形式」を選択し、 を押してオプションを表示します。

 を押して時間形式（24時間/12時間）を選択し、 を押して保存して終了します。

「タイムゾーン」を選択し、 を押してオプションを表示します。

 を押してタイムゾーンの「時」を選択し、 を押して保存して終了します。

 を押してタイムゾーンの「分」を選択し、 を押して保存して終了します。

単位

距離/速度、高度、温度、時間形式、日付形式の単位をカスタマイズできます。

「距離」を選択し、 を押してオプションを表示します。

 を押して距離の単位を選択し、 を押して保存して終了します。

「標高」を選択し、 を押してオプションを表示します。

◆ を押して標高の単位を選択し、☰ を押して保存して終了します。

◆ を押して温度の単位を選択し、☰ を押して保存して終了します。

リセット

「リセット」を選択し、☰ を押してオプションを表示します。

「リセット」を選択すると、デフォルト値とライドモードが初期化されますが、履歴は削除されません。

「一括削除」を選択すると、デフォルト値とライドモードが初期化され、全ての履歴が削除されます。

注意:

- リセットは初期設定が初期化され、Bluetoothペアリングが解除され、全部データと総計走行距離が削除されます。個人データの保存は、iGPSPORTアプリケーションで自動同期をオンにしてください。（「デバイス」>「自動同期」）。

デバイス再起動

デバイスの使用中に問題が発生した場合は、デバイスを再起動してみてください。再起動しても、設定や個人データは削除されません。☞ を長押ししてデバイスの電源を切り、もう一度 ☞ を押すと再起動します。

8.7 デバイス情報

「デバイス情報」を選択し、☰ を押してオプションを表示します。

シリアル番号、ソフトウェアバージョン、著作権表示などのデバイス情報を表示できます。

9. iGPSPORT APP

iGPSPORTアプリケーションでは、デバイスの管理、アクティビティデータの確認ができます。またトレーニングの計画、ルートのナビゲート、他のライダーとのコミュニケーションを行うことができます。

ユーザープロフィール

ユーザープロフィールでは特に体重、身長、生年月日、性別を設定することが重要です。これらの設定項目は、心拍数ゾーンやカロリー消費などの測定精度に影響を与える可能性があります。

ユーザープロフィールでは、体重、身長、生年月日、性別、毎月のトレーニング目標、最大心拍数、安静時心拍数、FTPなどの情報を設定できます。最大心拍数がわかっている場合は設定してください。最大心拍数を初めて設定する場合は年齢で予測される最大心拍数（220－年齢）がデフォルト設定として表示されます。

トレーニングデータ

iGPSPORT アプリケーションでは、過去および計画したアクティビティデータに簡単にアクセスし、新しいトレーニングターゲットを設定、アクティビティの概要をすぐに見ることができ、詳細なデータ、チャートレコード、およびパフォーマンスのさまざまな詳細データをリアルタイムで分析できます。

また、アクティビティ記録とアクティビティ中のデータの統計分析を表示したり、さまざまな期間のアクティビティデータの統計を作成したりできます。

デバイス設定

データページの追加、編集、使用、自動オプションやアラートの設定など、iGPSPORT アプリケーションでデバイスのさまざまな機能を設定できます。詳細については、iGPSPORT アプリケーションのアクティビティコンテンツを参照してください。

アクティビティ共有

iGPSPORT アプリケーションの画像共有機能を使用すると、FacebookやInstagramなどの人気ソーシャルメディアで画像やトレーニングデータを共有できます。既存の写真を共有することも、新しい写真を撮ってトレーニングデータでカスタマイズすることもできます。トレーニング中にGPSで記録していた場合は、トレーニングルートのスナップショットを共有することもできます。

10. タイヤサイズ設定

正確なデータ情報を取得するために、タイヤサイズを設定してください。自転車のタイヤサイズを測定する方法は2つあります。

方法1

- タイヤの周長を実測します。最も正確な数値を得ることができます。
- タイヤのバルブがある部分を地面に接触し、バルブの位置をマークして、平らな地面でタイヤを1周します。バルブ部分が再び地面に接触したらマークを付けます。
- マークされた2点間の距離を測定します。測定した距離でタイヤの周長を確認できます。

方法2

- 以下のタイヤサイズと周長表をご参照ください。

以下の表に含まれていないサイズはタイヤ実物に記載されたサイズをご確認ください。

タイヤサイズと周長表

タイヤサイズ	周長 (mm)	タイヤサイズ	周長 (mm)
12×1.75	935	26×1.25	1953
14×1.5	1020	26×1-1/8	1970
14×1.75	1055	26×1-3/8	2068
16×1.5	1185	26×1-1/2	2100
16×1.75	1195	26×1.40	2005
18×1.5	1340	26×1.50	2010
18×1.75	1350	26×1.75	2023
20×1.75	1515	26×1.95	2050
20×1-3/8	1615	26×2.00	2055
22×1-3/8	1770	26×2.10	2068
20×1-1/2	1785	26×2.125	2070
24×1	1753	26×2.35	2083
24×3/4Tubular	1785	26×3.00	2170
24×1-1/8	1795	26×1	2145
24×1-1/4	1905	27×1-1/8	2155
24×1.75	1890	26×1-1/4	2161
24×2.00	1925	26×1-3/8	2169
24×2.125	1965	29×2.1	2288
26×7/8	1920	29×2.2	2298
26×1(59)	1913	29×2.3	2326
26×1(65)	1952	650×35A	2090
650×38A	2125	700×28C	2136
650×38B	2105	700×30C	2170
700×18C	2070	700×32C	2155
700×19C	2080	700CTubular	2130
700×20C	2086	700×35C	2168
700×23C	2096	700×38C	2180
700×25C	2105	700×40C	2200

11. ライドデータ一覧

表示項目	データ内容
速度	速度、平均速度、最大速度、ラップ速度、 前回ラップ速度、ラップ最大速度
ケイデンス	ケイデンス、平均ケイデンス、最大ケイデンス、 ラップケイデンス、前回ラップケイデンス、 ラップ最大ケイデンス
心拍数	心拍数、平均心拍数、最大心拍数、ラップ心拍数、前回ラッ プ心拍数、ラップ最大心拍数、心拍ゾーン、 HR%、平均HR%、最大HR%、ラップHR%、ラップ前HR%
パワー	パワー、平均パワー、最大パワー、ラップパワー(ラップPW R)、 前回ラップパワー、ラップ最大パワー、パワーゾー ン、パワー3S平均、パワー10S平均、パワー30S平均、パ ワー%FTP、パワーIF、パワーNP、パワーTSS、パワーw/kg、 パワーKJ、バランス、トルク効率、ペダルスムーズネス、平 均バランス3秒、平均バランス10秒、平均バランス30秒、 ラップバランス
距離	距離、上昇距離、下降距離、ラップ距離、プレラップ距離、 走行距離計、目的地までの距離、頂上までの距離
標高	標高、勾配、VAM、30秒VAM、上昇合計、下降合計、最大 標高、最小標高、平均VAM+、平均VAM-、最大VAM+、最大 VAM-、平均勾配+、平均勾配-、最大勾配+、最大勾配-、 ラップ標高+、ラップVAM+、ラップ勾配+
時間	経過時間、タイマー、ラップ、ラップ時間
グラフ	速度、速度グラフ、ケイデンス、ケイデンスグラフ、心拍 数、心拍数バー、心拍数グラフ、パワー、パワーバー、パ ワーグラフ
ギア	ギア、フロントギア、リアギア、ギアバッテリー、フロン トバッテリー、リアバッテリー、シフトモード
その他	時刻、日の出、日の入り、気温、精度、方角、カロリー

お問い合わせ先

🌐 www.igpsport.com

🏢 Wuhan Qiwu Technology Co., Ltd.

📍 3/F Creative Workshop, No.04 District D Creative World, No.16 West Yezhihu Road,
Hongshan District, Wuhan, Hubei, China.

☎ 027-87835568

✉ service@igpsport.com

免責:

本取扱説明書は、お客様の参考のために作成されたものです。本取扱説明書と機器との間に相違がある場合は、機器の表示・機能に従ってください。

当社は、製品の変更や改良を行う権利を有しておりこのような変更や改良について、いかなる個人や組織にも通知する義務を負うことなく、このマニュアルの内容を変更することができます。すべての著作権はWuhan Qiwu Technology Co., Ltd.に帰属します。

WARNING

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the condition that this device does not cause harmful interference (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

To maintain compliance with FCC's RF Exposure guidelines, This equipment should be installed and operated with minimum distance between 20cm the radiator your body:

Use only the supplied antenna.

FCC ID:2AU4M-IGS630

SPECIFICATIONS:

Operating Temperature:-10°~50°C

To check the regulations and specifications on the electronic label, such as identification mark, software version, certification information, and other marks that comply with FCC regulations and comply with various regions, you can view it in Settings > System Settings > About.